

## 令和4年度 胃・大腸・肺がんセット検診

胃がん・大腸がん・肺がん検診を1日で受ける検診です。令和元年度より開始したセット検診は、2年続けて定員を大きく上回る申込みをいただいたため、令和3年度から定員を増やしています。

※清瀬市に住民登録のある40歳以上(昭和58年3月31日以前生まれ)の方で、胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診のすべての実施を希望する方。定員440人(申込み者多数の場合は抽選、抽選結果は4月末に郵送)

※日場下表参照(詳しい日程は、検診機関に予約する際に決定します)

### 日程など

番号	実施日	場所	定員
①	5月13日(金)	健康センター	90人
②	5月14日(土)		90人
③	5月16日(月)		90人
④	6月~12月の平日	榎十字病院	170人
合計			440人

※④の場合、受診日は検診機関への予約時に決定します。

費2,000円。50歳以上(昭和48年3月31日以前生まれ)の方は

無料。生活保護世帯、中国残留邦人等支援給付対象者は、その証明書を提出すれば費用負担はありません  
※令和4年度より非課税世帯の方を対象に発行していた無料券は廃止になりました。

【検査内容】胃がん検診＝バリウムを飲み、エックス線撮影(内視鏡による検査ではありません)。大腸がん検診＝便潜血反応検査。肺がん検診＝肺のエックス線撮影。

※50歳以上(昭和48年3月31日以前生まれ)で、喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方(過去に喫煙していて、現在は喫煙していない方も含む)は、喀痰検査も実施できます。

※申込みの順番が抽選の結果に影響することはありません。※感染症対策のため、可能な限り窓口でのお申込みはお控えください。

※電話での申込みはできません。



詳しくはこちら  
(市ホームページ)

### 【はがき記入例(裏面)】

令和4年度  
セット検診申込み

1. 住所
2. 氏名(ふりがな)
3. 生年月日
4. 電話番号
5. 喀痰検査の該当有無
6. 受診日(複数記入可)  
(※実施日①~④のなかからお選びください)

※あて先は「〒204-8511 清瀬市生涯健康推進課健康推進係 がん検診担当」(市役所の郵便番号のため、住所の省略が可能です)

### 清瀬市・立科町友好交流都市促進事業

#### 青葉かおる!

#### 初夏の立科自然観察ウォーキングツアー

若葉ゆれる初夏の立科には、清瀬では見られない高原ならではの植物や生きものがいっぱい! おやき作りや、ゴンドラリフトも体験できます。ガイドと一緒に神秘的な御柱の森や御泉水自然園を歩いて、新緑に彩られた立科の魅力を発見しに行きませんか。

※市内在住の方(未就学児は不可)。先着15人 日5月28日(土)午前7時~29日(日)午後6時30分ごろ

【集合・解散場所】清瀬駅北口クレアビル前【宿泊場所】清瀬市立科山荘(長野県北佐久郡立科町大字芦田八ヶ野1068)

費おとな14,570円、小学生9,740

円(1泊4食付き、お支払いは現地現金払い)

※日場4月15日(消印有効)までに往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入し、生涯学習スポーツ課生涯学習係 ☎042-497-1815へ

※複数人で応募する場合は、1枚のはがきに全員分の住所・氏名・電話番号を記入してください。



ウォーキングの様子

## 令和4年度 きよせカレッジ(前期)

地域社会で幅広い学びと出会いの場を提供し、市民の生涯学習を応援します。※市内在住・在勤の方(歌声喫茶のみ40歳以上の方)。応募者多数の場合は抽選。結果は、4月22日(金)までに発送予定 日下表のとおり 日場生涯学習センター他 日場4月15日(消印有効)までに往復はがきに必要事項を記入し(記入例参照)、生涯学習スポーツ課生涯学習係 ☎042-497-1815へ

### 【往復はがき記入例】

往信用(裏)	往信用(表)
きよせカレッジ(前期)参加申込書 1.希望するすべての講座番号・講座名 2.住所 3.氏名(フリガナ) 4.年齢 5.電話番号	〒204-8511 生涯学習スポーツ課

※返信用の表には、申込み者の住所・氏名を記入。1人1枚の往復はがきで申込み。

講座番号・講座名・講師	日時	内容・定員
①初夏を彩る生きものたち~清瀬周辺の自然 講師 森田善朗氏	5月10日(火)・17日(火)・24日(火)・31日(火)いずれも午前10時~正午(全4回)	松山・中里緑地保全地域や金山緑地公園を歩き、自然観察をします。定員12人
②たなばたおりがみ 講師 桑原妙子氏	6月9日(木)・16日(木)・23日(木)・30日(木)いずれも午後2時~4時(全4回)	七夕にちなんだおりがみを折ります。定員21人 費1,000円(教材費)
③歌声喫茶 講師 島袋良彦氏 【伴奏】中村知子氏	6月15日(水)・29日(水)、7月13日(水)・27日(水)午後2時~3時または午後3時30分~4時30分(いずれも同じ内容。全4回)	当時の歌をみんなで楽しく歌って健康増進! 各回定員40人(時間は選べません)

## 消費生活相談の現場から

インターネット広告にご用心!  
家庭教師トラブル

【事例】高校生の娘の家庭教師をインターネットで探していたところ、30分1,000円で子どもの状況に合わせた指導を行うと書いてあったので120分無料体験授業を申し込んだ。しかし、体験授業はほとんど行われず、広告にはなかった入会金、交通費、月管理費、テキスト代の説明を受けた。

さらに、「テキストは購入することになるので契約を解除しても支払ってもらおう」と言われた。おかしいと思ったが、娘の高校の教科書に沿ったテキストということが決め手になり、契約をした。

しかし実際は、テキストは教科書に沿ったものでなかったため、解約を申し出たところ、入会金、講師代、交通費、月管理費は返金しないといわれた。

【アドバイス】この業者のホームページを確認すると、価格が安いこと、子どもの状況に合わせた指導を行うことなどが書いてあり、別途料金については記載がありませんでした。

家庭教師は特定商取引法の特定



継続的役務提供にあたり、契約書面を受け取ってから8日間はクーリング・オフができます。また、契約書面には記載すべき事項が決まっています。

今回は、相談者が解約を申し出た時点でクーリング・オフ期間は過ぎていましたが、契約書面に記載しなければならぬ事項(支払い額)がなかったことでクーリング・オフが認められました。

最近のネット広告には安い価格を大きく出して詳細を書いていないものがあります。インターネットで業者を選ぶ際には、広告の内容を鵜呑みにせず、電話で詳細を確認してから選ぶことが重要です。契約は慎重に。

消費生活センター ☎042-495-6212(相談専用)

## 清瀬と結核

清瀬市史「結核療養編」刊行決定!

市史編さん事業を進めるにあたり、清瀬が結核と向き合ってきた歴史については、時代ごとの資料編とは別としてまとめるべきとの清瀬市史編さん委員会の意見により、令和9年度をめどに「結核療養編」を刊行することとなりました。このようななか、清瀬と結核の関わりについて、市報きよせでも改めてお知らせしていこうと「清瀬と結核」のコーナーを設けました。市史編さん室が担当し、これまでの調査で分かったことや収集した資料などをご紹介していきます。

新型コロナウイルスの出現によって、「感染症」という言葉が身近になりました。結核も、空気感染により広まる感染症です。

ローベルト・コッホがこの病気を結核菌によるものであると発表したのは1882年のことですが、結核という病名自体はずっと古くからあり、エジプトのミイラにも



図版説明: 病院街の端緒を開いた「清瀬病院」の記念碑

結核による病変のあとが見られます。

結核は、日本では主に明治期以降、都市化と工業化の進行に伴ってまん延し、「国民病」とも呼ばれました。戦後、治療に有用な薬が国内に導入されるまで、結核は長く不治の病と言われ、実際、亡くなる人も多く、昭和25年まで死亡率の最も高い病気でした。

このような結核と清瀬が、これまでどのように関わってきたのか、次号からゆくりご紹介していきます。市史編さん室市史係 ☎042-497-1813